



山を登り始めると雪も深くなり、峠の途中には吊り橋や、ロープを握って急斜面を下りる場所など、さまざまなアトラクションが数多くあり、体力自慢の参加者でも大変満足感のあるトレッキングとなりました。



今回宿泊した「つちのいえ」ですが、2階に大部屋があり、大人の男性7人が余裕で雑魚寝できるようなスペースで、また、ユニットバス、トイレも比較的新しいものが設置されており、思っていたよりも快適でした。宿のご主人の話では、近いうちに、2階にもう一部屋できる予定があり、男女混合チームでも対応できるようになるそうです。

～創立60周年記念事業～ 信州 木こり&トレッキング 体験報告

「信州植林100年の計」

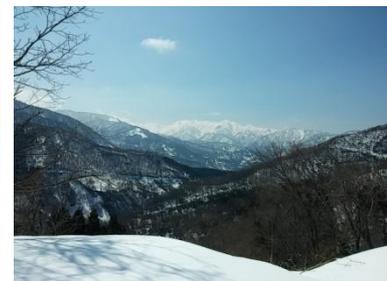
途方もない時間であり、たった1度の体験でどれだけ理解できたかは分かりません。しかし、百聞は一見にしかずの言葉があるように、実際に自分の目で見て、肌で感じたことで、院長先生の実践を参加者それぞれが感じ取れたのではないかと考えています。



夕食は笹の葉寿司、コロッケ、鶏肉鍋等地元の食材をふんだんに使った料理をいただきました。食後には院長先生や大伴次長がそれぞれ自慢の歌声を披露され、楽しいひと時を過ごしました。



初日は松本城を観光しました。《松本城は戦国時代の永正年間に造られた深志城が始まりで、現存する五重六階の天守の中で日本最古の国宝の城です。黒と白のコントラストがアルプスの山々に映えて見事な景観です。》(松本城管理事務所HPより)



参加人数	10名		
3月26日	9:00	病院出発	
	14:00	観光	
	17:30	宿到着	
3月27日	6:30	入山	
	15:30	下山	
	22:30	病院到着	

※時間の都合により、当初予定しておりました木こり体験はできませんでした